

事業所名: グループホーム 晴海の丘

作成日: 2023 年 3 月 3 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 ①	日々の生活の中で把握できた生活歴を、アセスメント用紙に追記していく予定である。	把握した利用者様の生活歴をアセスメント用紙に追記していく。	入居前の情報や家族様からの情報に加え、共に過ごす利用者様との日常生活の中からも生活歴を把握するように努める。また、アセスメント用紙に追記していくことで、さらなる情報共有を図る。	24 ヶ月
2	26 ②	理学療法士も勤務しており、今後もアセスメント用紙に「ADL」と「IADL」等の活動を細分化し、有する能力(できそうな事等)の記録を増やしていく予定である。	利用者様個々人の「ADL」「IADL」等の活動を細分化し、有する能力の記録を増やす。	理学療法士等の協力を仰ぎ利用者様の“できそうなこと”を発見・把握し、「ADL」「IADL」等の活動を細分化した記録に残していく。	24 ヶ月
3	26 ③	アセスメント内容と介護計画の内容を再確認し、整合性を整えていくと共に、チーム(ご利用者・家族・関係者等)で検討・作成し、実践に繋げる予定である。	アセスメント内容と介護計画の内容の整合性を整えていく。	把握しているアセスメント内容を網羅できるアセスメント用紙の改善を行ない介護計画に反映させていく。また、検討・作成をチームで行ない、実践に繋げるよう努める。	24 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月